

普及現地情報

湖東地域畜産クラスター協議会の設立

平成 28 年 10 月 14 日 JA 東びわこ本店において「湖東地域畜産クラスター協議会」の設立総会が開催され、畜産農家 5 戸、営農組織 1 団体と関係機関からなる協議会の設立と、クラスター計画が全会一致で承認されました。

JA 東びわこ管内の畜産農家は、高齢化により離農する農家が増加しており、近年は減少の一途をたどっています。そのため JA では畜産業の活性化を図るため地域を巻き込んだ畜産クラスター協議会の設立とともに畜産クラスター計画を策定したいと当課に相談があり、これに応じて計画作成を支援してきました。

本年 4 月から JA と一緒に酪農家と養鶏農家、そして飼料米生産組織に対して、今後の畜産経営の方向性を確認しながら計画づくりを進めてきました。

計画は、それらの結果を踏まえ①自給飼料生産拡大、②飼養管理改善、③畜産環境改善の 3 つに取り組むこととしました。

①の自給飼料生産拡大は、酪農家の稲発酵粗飼料（WCS）の生産拡大や、養鶏農家と耕種農家が連携して飼料用米の生産拡大に取り組む計画です。②の飼養管理改善は、酪農家での性判別精液を活用した乳牛の計画的更新や、受精卵移植による黒毛和種生産で所得拡大に取り組む計画です。③の畜産環境改善は、畜産糞尿の適正処理により臭気問題の解決に取り組む計画です。

取組は始まったばかりで、今後新たな構成員の加入推進を図るなど地域の畜産振興と地域農業の振興に努めていきたいと考えています。